

# 平成25年度厚生労働省特別重点要求(医療イノベーション関連)概要

平成25年度特別重点要求 411億円(177/234億円) ※総額(科研費/事業費)

(参考)平成24年度日本再生重点化措置  
予算額:127億円(62/65億円)

## 基本的な考え方

日本再生戦略のライフ成長戦略において「医療イノベーション5か年戦略の着実な実施」が求められていることから、国民が安心して利用できる最新の医療環境を整備するとともに、日本のものづくり力をいかし、日本発の革新的医薬品・医療機器や再生医療製品などを世界に先駆けて開発し、医療関連市場の活性化と我が国の経済成長を実現し、積極的に海外市場へ展開することを目指す。

### 1. 創薬支援ネットワークの構築

41億円 (0/41億円)

- 1) 創薬支援戦略室(医薬基盤研究所)の創設
- 2) 医薬基盤研究所の創薬研究機能の強化
- 3) 創薬連携研究機関の体制強化

### 2. 重点領域の創薬研究開発等の推進

139億円 (101/38億円)

がんや難病・希少疾病をはじめ、肝炎、感染症、糖尿病、脳心血管系、精神神経疾患、小児疾患等各分野の基盤整備と創薬研究の強化

### 3. 臨床研究・治験環境の整備

104億円 (7/97億円)

- 1) 臨床研究中核病院の整備
  - ・質の高い臨床研究や難病、小児領域などの治験を積極的に実施。
  - ・高度かつ先進的な医療の中心。
  - ・複数病院からなる大規模ネットワークの中核として機能。
- 2) 橋渡し研究等の推進

### 4. 審査の合理化・迅速化・質の向上と安全対策の強化

57億円 (30/27億円)

- 1) 革新的医薬品・医療機器・再生医療製品の創出
  - ・審査基準の明確化
  - ・医療機器・再生医療製品の特性を踏まえた制度改革
  - ・中小・ベンチャー企業の実用化支援
  - ・グローバル化への対応
  - ・実用化を加速するためのPMDAの体制強化
- 2) 安全対策の強化と技術開発へのフィードバック

### 5. イノベーションの適切な評価

1億円 (0/1億円)

医療技術の費用対効果評価のためのデータベース整備

### 6. 再生医療の推進

37億円 (34/3億円)

- 1) 臨床研究の基盤整備及び個別研究の支援
- 2) iPS細胞等を用いた創薬等研究の支援
- 3) 安全性等評価法開発支援及び患者の登録システム構築

### 7. 個別化医療(個々人に適応した医療)の推進

32億円 (5/27億円)

- 1) 個別化医療推進のためのインフラ整備及び研究の推進
- 2) 個別化医療に資する医薬品開発の推進